

令和7年度（2025年度）上期輸送実績の概況

令和7年度（2025年度）上期における内航輸送量の合計は、前年度同期比で98.2%の1億6,533万7千トン/klとなった。

上期の貨物船の輸送量は、1億1,177万4千トンで前年度同期比98.7%となった。

品目別に前年度同期比で輸送量を見ると、鋼材が99.4%。出荷はやや低水準が続き、輸送量は前年割れとなっている。一方で、4月や8月は前月からの繰り越しの貨物輸送が見られた。

原料は98.8%。セメントの生産減少に伴う石灰石の減少のほか、非金属鉱、金属鉱も低調気味に推移した。

燃料は101.0%。石炭は4月に発電所トラブルで減少となったが、6月以降は猛暑による需要から増加で推移した。一方、コークスについては減少で推移している。

紙・パルプは102.9%。4月に四国の製紙会社から出荷が無くなったことに伴い、他の製紙会社からの紙製品を輸送する船社が見られたほか、5月から6月にかけては、マシントラブルや品質不良により、イレギュラーな輸送が発生したため紙の輸送は一時的に増加で推移した。パルプや木材も増加で推移しており、発電所向けの本質ペレットの輸送は夏季から増加が見られた。

雑貨は98.6%であり、一般雑貨は引き続き、円安や物価高から個人消費の伸び悩みが反映される形で推移している。資材や部材についても輸送は低調が見られている。前年は9月にJR貨物の不正問題により、流れて来た貨物が見られたほか、10月から酒類・飲料の値上げがあり、駆け込み需要があったがこれらの剥落もあり減少で推移した。

コンテナは100.4%。4月から5月にかけて港湾ストの影響で日曜に荷役ができない影響のほか、九州航路は自動車部品並びに工業品の輸送は振るわずとなった。5月以降は政府備蓄米のスポット輸送が続いている状況となっている。

自動車は97.0%。2025年1月以降は認証不正問題等の解消により、自動車生産は回復基調が見られて増加で推移していた。その後、7月に入り部品の欠品に起因する一部工場の稼働停止や7月30日に発生したカムチャッカ半島沖地震の影響により、広範囲で工場停止が生じるなど複合的な要因が重なり減少で推移している。

セメントは97.2%。働き方改革の浸透により出荷は厳しい状況にあり、輸送需要も低調となっている。

穀物・肥料・飼料は102.5%、機械・プラントは104.2%、砂・砂利・石材は99.1%となった。

上期の油送船の輸送量は5,356万3千トン/klで前年度同期比97.4%となった。黒油が93.3%、白油が96.6%、油脂が98.0%、ケミカルが106.0%。特タン船が101.7%となった。

黒油は夏季に気温は全国的に高温で推移した反面、原子力発電所の稼働率の上昇やその他のエネルギーへのシフトで黒油火力向けの需要は低い水準にある。また、一部船舶の長期停船の影響に加えて、製油所の定期修理が長期化したことも減少の要因となっている。

白油はジェット燃料の輸送需要は堅調で船腹需給が逼迫する月も見られ、一部ケミカル船で輸送を補っている一方で、入渠船の入渠期間の延長が見られたほか、製油所定期修理の長期化、輸送航路の延伸化等の要因が重なった結果、減少で推移している。

ケミカルは5月～7月まで減少で推移したが概ね前年同月比で増加した。

特タン船はLPGや苛性ソーダ液体アンモニアが増加で推移した一方で、エチレンは減少で推移が見られた。

(参考)

関連業界の動向

	令和6年度(2024年度)			令和7年度(2025年度)	増減率	
	上期	下期	年度計	上期	前年同期比	前期比
鉄鋼	(千t)			(千t)	(%)	(%)
粗鋼生産量	41,838	41,116	82,954	40,078	95.8%	97.5%
粗鋼見掛消費	28,012	27,725	55,737	27,109	96.8%	97.8%
石灰石	(千t)			(千t)	(%)	(%)
生産量	57,977	58,431	116,408	56,841	98.0%	97.3%
国内出荷	54,751	54,957	109,708	53,407	97.5%	97.2%
製紙	(千t)			(千t)	(%)	(%)
紙・板紙国内出荷	9,840	10,009	19,849	9,631	97.9%	96.2%
新聞用紙出荷	748	746	1,494	681	91.0%	91.3%
自動車	(千台)			(千台)	(%)	(%)
国内生産台数	4,096	4,373	8,469	4,080	99.6%	93.3%
国内販売台数	2,169	2,407	4,576	2,180	100.5%	90.6%
セメント	(千t)			(千t)	(%)	(%)
国内生産	22,669	23,205	45,874	22,166	97.8%	95.5%
国内販売	16,331	16,302	32,633	15,336	93.9%	94.1%
石油製品	(千kl)			(千kl)	(%)	(%)
燃料油内需量	62,922	72,680	135,602	65,053	103.4%	89.5%

* 粗鋼見掛消費量とは、国内出荷量をさす。「生産」+「輸入」-「輸出」

* 末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある。

* 前回発表時データからその後に修正等により変更されているものがある。

2025(令和7)年度【上期】 輸送実績（1号票集計結果表）

（単位：千トン、千kl（一般タンカー））

大分類	品目	2023(令和5)年度		2024(令和6)年度		2025(令和7)年度	前年度 上期比 (%)	前々年度 上期比 (%)
		上期 (A)	下期	上期 (B)	下期	上期 (C)		
鋼材	鋼材（一般鋼材）	19,165	19,923	19,666	19,786	19,548	99.4%	102.0%
	鋼材（容積材）	170	160	155	161	156	100.6%	91.8%
	計	19,335	20,083	19,821	19,947	19,704	99.4%	101.9%
原料	石灰石	16,541	15,666	15,632	15,526	15,517	99.3%	93.8%
	非金属鉱	1,011	860	965	813	903	93.6%	89.3%
	金属鉱	301	307	463	344	422	91.1%	140.2%
	スラグ	2,997	3,572	3,102	3,099	3,032	97.7%	101.2%
	その他原材料	6,341	6,659	6,505	6,153	6,471	99.5%	102.1%
	計	27,191	27,064	26,667	25,935	26,345	98.8%	96.9%
燃料	石炭	5,805	7,621	7,328	7,706	7,560	103.2%	130.2%
	コークス	2,773	2,547	2,347	2,475	2,207	94.0%	79.6%
	計	8,578	10,168	9,675	10,181	9,767	101.0%	113.9%
穀物・肥料・飼料	穀物・飼料	2,538	2,610	2,572	2,456	2,653	103.1%	104.5%
	肥料	372	404	384	407	377	98.2%	101.3%
	りん鉱石	5	6	4	2	3		
	計	2,915	3,020	2,960	2,865	3,033	102.5%	104.0%
機械・プラント		177	164	166	175	173	104.2%	97.7%
紙・パルプ	木材	782	860	808	750	857	106.1%	109.6%
	紙	551	593	552	570	531	96.2%	96.4%
	パルプ	15	21	46	50	59	128.3%	393.3%
	計	1,348	1,474	1,406	1,370	1,447	102.9%	107.3%
雑貨	一般雑貨	7,929	7,593	7,704	7,620	7,507	97.4%	94.7%
	油脂類	1	1	1	4	1		
	コンテナ	5,216	5,134	5,627	5,458	5,651	100.4%	108.3%
	塩	475	613	510	615	538	105.5%	113.3%
	アルミナ	25	27	27	24	18	66.7%	72.0%
	非鉄金属	339	360	327	302	280	85.6%	82.6%
	計	13,985	13,728	14,196	14,023	13,995	98.6%	100.1%
自動車		24,335	24,594	23,274	25,358	22,581	97.0%	92.8%
セメント		14,842	14,911	13,791	14,279	13,407	97.2%	90.3%
砂・砂利・石材		1,276	1,333	1,334	1,269	1,322	99.1%	103.6%
貨物船 合計		113,982	116,539	113,290	115,402	111,774	98.7%	98.1%
一般 タンカー	黒油	13,439	13,381	12,185	12,716	11,368	93.3%	84.6%
	白油	30,949	31,850	30,446	31,101	29,414	96.6%	95.0%
	油脂	465	438	442	437	433	98.0%	93.1%
	ケミカル	5,655	5,417	5,145	5,448	5,453	106.0%	96.4%
	計	50,508	51,086	48,218	49,702	46,668	96.8%	92.4%
特タン船		6,824	7,456	6,781	7,418	6,895	101.7%	101.0%
油送船 合計		57,332	58,542	54,999	57,120	53,563	97.4%	93.4%
総合計（貨物船+油送船）		171,314	175,081	168,289	172,522	165,337	98.2%	96.5%

注）末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある

内航輸送実績推移(上・下期別)

単位 貨物船:百万トン、一般タンカー:百万kl

